

# とつと通信

謹賀新年

あけましておめでとうございます。こんにちば！平川です。昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いたします。では今月もはりきっていきましよう！



## お礼の手紙

年末に述所をウーキングしていた時のことです。20メートル前方に高校生が三人いました。二人は女子学生、二人は男子学生です。女子が自転車、男子がバイクに乗っていました。二人の男子がしゃがみ込んで、何かをしています。あ、なるほど。すぐに分かりました。自転車の左側が外れて、それを男子が直していたのです。ちょうど終ったところでした。女子がバイクの頭を下げてお礼を言う。男子も少し照れた表情で首をひく。いと前に出し、挨拶を返しました。その時の男子のはにかんだ笑顔が、何とも言えず可愛かったのです。そして二人の男子は自転車にまたがり、



2022年1月5日発行

226号

「とつと通信」は、  
略してとつと。  
いつも読んでいただき  
ありがとうございます。

お互い「直って良かったな」みたいな。アイコンタクトをして、走り去って行きました。ほんの10秒ほどでしたが、なんともさわやかで、心がほっこりしました。一年を締めくくりにふさわしい場面に出会えました。

その夜、そのことを妻に話したので、話している途中、ふとある事を思い出しました。私が35歳の頃、前職のサラリーマン時代に、鹿児島営業所の所長をしていた時のことです。所長とはいっても四、五名の営業所です。その日はとても暑い日でした。後輩が運転をして、私は助手席に乗り、お客様の会社へ向っている途中でした。大きな交差点に差し掛かり、右折をしようとしていた時です。二台前の右折レーンの先頭にいる車が、前方から直進車が来ていないのに、止まったままで右折をしないのです。そして信号は赤になり、再び青になるとしても、先頭の車はまったく動こうとしません。そして信号はまた赤に。その間、車は交差点内に止まったまま、進入してくる車の迷惑になってい

ます。「あれ？何か様子が変わったぞ」と思い、私は助手席を降りて、二台前の運転席側に行くと、車内で若い女性があたふたしています。



私に気づいた女性は窓を開けました。「どうされましたか？」と聞くと、「エンジンがかからないんです。」「それじゃ後から車を押しますので、ギアをニュートラルに入れて下さい。」その様子を見ていた通行人が手助けしてくれ、交差点の外の路肩まで移動させました。そして私は「きつとバッテリーが上がったんでしょうね。JAFを呼ばれた方がいいと思いますよ。」すると、「ありがとうございます。」と、お礼を言われてる途中で、笑顔が一変してくもり、ホロホロと涙をこぼされたのです。そして糸が切れたように号泣されました。よっぽど不安だったのでしょうか。助けるところが出来て良かった」と後輩と話しながら、お客様のところへ向かったのです。で、このお話には後日談があります。一週間後、その女性から、鹿児島営業所へ「責任者の方へ」と手紙が届いたのです。おそらく車に社名と電話番号が書いてあったので、そこから住所を探されたと思います。

責任者宛ですから、私が開封しました。「先日、かくかくしかじかで車が故障して困っていたところを、御社の社員さんに助けてもらいました。きちんとお礼が言いたくて、手紙を書きました」といった内容でした。私は思わず手紙に嬉しくなり、その夜、運転していた後輩を誘い居酒屋へ行きました。そして手紙を見せました。「先輩、嬉しいですね。なんかドラマみたいですね。」この後輩、歳は20代後半、少しやんちゃでノリが軽いのです。「でも、ちよとだけ残念ですよ。先輩、そう思いませんか？」「何が？」「どうせならですよ。福岡の本社に送ってくればよかったのに。それなら社長からほめられたかもですよ。金一封があったりして」なるほどね。ハハハ「先輩、もしなんなら、俺がその女性に掛け合って、もう一回、本社に手紙を出し直してもいいですよ。」「こら、バカなこと言うな。面白い後輩でした。居酒屋はそんな会話で盛り上がったのでした。

発行／有限会社アサム  
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央 2-14-36  
Tel: 092-321-4001 Fax: 092-321-4002  
・専門学校&スクールサーチ : <http://www.asamnet.jp/>  
・ブログ : <https://itorinri.com/>